



KADOMA PHOTO NEWS



門真市出身の WBA世界ライトフライ級王者 吉良大弥選手が表敬訪問

9月16日の表敬訪問で行われた吉良選手と市長との対談では、過去のボクシング経歴や今後の抱負について語り、「一つのことを続けていくことで、見えてくるものがある」と、これまでを振り返りながら、今後のさらなる飛躍への決意を力強く語りました。

吉良大弥選手

大和田小学校・第二中学校出身。2024年にプロデビュー。

9月2日の元世界王者のカルロス・カニサレス選手との対戦で見事WBA世界ライトフライ級王座を獲得



合同企業就職説明会・ 面接会

9月5日、ルミエールホールで門真市・守口市・守口門真商工会議所・ハローワーク門真の連携による合同企業就職説明会・面接会が実施され、地元企業と求職者のマッチングが行われました。門真市からは(株)アオバ、いづみ美術印刷(株)、COLOR-RING(株)、(株)広伸、(株)スタッフ、大日運輸(株)、智頭電機(株)、(株)ながいき、(株)守口・門真ガスセンターが参加されました。



地域で支えるバレーボール指導者 確保への一歩

9月26日、パナソニックブルーベルズ選手団総勢20人を講師に迎え、水桜学園でNPO法人Kizunaによる第3回部活動地域展開指導者養成研修を開催しました。参加した地域の皆さんは、佐々木監督の講義や、トップ選手らの中学生へのコーチから、指導のあり方を学びました。



走る楽しさを感じよう

9月27日、ららぽーと門真で「SPEED STAR 30m Dash Challenge 大阪大会」が開催され、子どもから大人まで多くの参加者が30メートルを全力で駆け抜け、自分自身の記録に挑戦しました。2012年ロンドン五輪男子4×100mリレー日本代表の九鬼巧さんと、2024年日本陸上競技選手権大会女子100m第4位の山中日菜美さんによるキッズかけっこクリニックも行われ、子どもたちは速く走るためのコツを楽しく学びました。

万博から未来へつなぐ挑戦 ゆめ伴プロジェクトが審査委員賞！



10月12日、「EXPO Futures Award 2026」の授賞式が行われ、ゆめ伴プロジェクトin門真実行委員会の「認知症になっても輝けるまちへ〜100万羽の折り鶴と伴に〜」が審査委員賞を受賞しました。授賞式に出席した、ゆめ伴プロジェクト総合プロデューサーの森さんは「この受賞を励みに、認知症の方や高齢者の方々の笑顔が広がりますように、引き続き尽力いたします」と喜びを語りました。

桂文枝さんと漫才コンビの祇園が 門真市を堪能

9月24日、BSよしもとの番組「桂文枝の全国の首長さんに逢いたい！」の収録が行われ、桂文枝さんと漫才コンビの祇園が門真市内を巡りました。門真市の魅力スポットを堪能し、市長との対談では文枝さんと市長は落語に共通した話で盛り上がるなど和やかな雰囲気での撮影が進められました。

11月7日(日)・14日(日)午後4時15分からBSよしもとで放送予定です。ぜひご覧ください。

